



子どもが活躍する学校や地域になっていきますか？

令和8年度 第1回 学校運営協議会委員アンケート結果から

学校・地域の取組の中で
子どもが「参画」する場や機会が設けられていますか。

● 設けられている
...57.8% (572人)

● 一部で設けられている
...36.4% (360人)

● わからない
...3.7% (37人)

● 設けられていない
...2.1% (21人)

58%
の方が
「設けられている」と回答！

学校や地域が、子どもたちの挑戦と活躍の機会を創り出しています！

教職員、保護者、地域住民
それぞれの役割や関わり方が、具体的に整理・共有されていますか。

● 整理・共有されている
...42.4% (420人)

● 一部で整理・共有されている
...48.2% (477人)

● わからない
...6.0% (59人)

● 整理・共有されていない
...3.4% (34人)

42%
の方が
「整理・共有されている」と回答！

子どもたちの成長を支えるため、学校・家庭・地域の大人が当事者として動き始めています！

アンケートから見えたこと

☞ 子どもの参画が広がりつつあります。

☞ これからは、子どもの活躍を支える学校・家庭・地域の役割を共有し、よりよい協働につなげていくことが大切です。

大切にしたい
2つの視点

子どもにもっと任せて！

子どもたちは、大人が思っている以上に豊かな発想力と実行力をもっています。子どもたちを信じ、活躍の場を広げましょう。

遠慮しないで話し合いを！

「こんなことをやってみたい！」「一緒にやってみよう！」そして、困ったときは「助けてほしい」と声をあげることも大切です。学校運営協議会などの対話の場で思いや考えを共有し、一緒にできることを考えていきましょう。

役割の整理・共有とは？

学校・家庭・地域の役割を完全に切り分けることはありません。

子どもの成長という共通目標のもと、学校・家庭・地域が、それぞれの強みを生かしながら、協働することが大切です。

次号予告

子どもの活躍を支えるために...

- 子どもの参画について
- 大人にできること
- 学校・家庭・地域の関わり方
- 市内の実践事例

を紹介します。どうぞ楽しみに！